

# 長谷部八朗先生 略歴及び業績

## 略歴

- 一九五〇年 七月 埼玉県羽生市に生まれる  
一九六九年 三月 埼玉県立不動ヶ岡高等学校卒業  
一九七四年 三月 慶應義塾大学商学部卒業  
一九七七年 三月 駒澤大学大学院人文科学専攻修士課程修了  
一九八二年 三月 駒澤大学大学院人文科学専攻博士課程満期退学  
一九八七年 四月 駒澤大学文学部非常勤講師  
一九八七年 四月 青山学院大学一般教育非常勤講師  
一九九〇年 四月 東海大学一般教育非常勤講師  
一九九〇年 六月 第三回駒沢宗教学研究会奨励賞受賞  
一九九四年 四月 法政大学経済学部非常勤講師  
一九九四年 四月 調布学園女子短期大学日本語日本文化学科非常勤講師  
一九九四年 四月 國學院大學文学部非常勤講師  
一九九六年 四月 駒澤大学仏教学部助教授  
二〇〇二年 四月 駒澤大学仏教学部教授  
二〇〇四年 四月 聖徳大学大学院言語文化研究科非常勤講師  
二〇〇五年 四月 東京大学文学部非常勤講師  
二〇一一年 四月 早稲田大学法学部非常勤講師

- 二〇一三年 四月 駒澤大学学生部長
- 二〇一三年 四月 駒澤大学仏教経済研究所長
- 二〇一五年 九月 日本山岳修験学会副会長
- 二〇一七年 四月 駒澤大学学長
- 二〇一七年 四月 日本宗教学会常務理事
- 二〇二一年 三月 駒澤大学定年退職

著書

- 一九八四年 三月 宗教集団の明日への課題 (共著)
- 一九九一年 七月 「浮浪」と「めぐり」 (共著)
- 一九九二年 五月 憑霊信仰 (共著)
- 一九九二年一〇月 祈禱儀礼の世界―カミとホトケの民俗誌
- 一九九六年 三月 現代民俗学入門 (共著)
- 一九九七年一〇月 日本史広辞典 (共著)
- 一九九八年 四月 日本民俗宗教辞典 (共著)
- 一九九九年一〇月 日本民俗大辞典 (上) (共著)
- 二〇〇〇年 四月 日本民俗大辞典 (下) (共著)
- 二〇〇〇年一二月 シャーマニズムとその周辺 (共著)
- 二〇〇〇年一〇月 平井俊栄博士古稀記念論集・三論教学と仏教諸思想 (共著)
- 二〇〇二年 八月 道元禅師七五〇回大遠忌記念出版・道元禅師研究論集 (共著)

- 曹洞宗
- ポラ文化研究所
- 雄山閣出版
- 名著出版
- 吉川弘文館
- 山川出版社
- 東京堂出版
- 吉川弘文館
- 吉川弘文館
- 第一書房
- 春秋社
- 大修館書店

- 二〇〇四年 二月 宗教史の可能性（共著） 岩波書店  
 二〇〇六年一〇月 民俗学講義―生活文化へのアプローチ（共著） 八千代出版  
 二〇〇七年二月 宗教学文献事典（共著） 弘文堂  
 二〇〇八年 九月 宗教学とは何か（上巻）（共著） リトン  
 二〇〇九年一月 祭・芸能・行事大辞典上・下（共著） 朝倉書店  
 二〇一一年 三月 山岳修験への招待―霊山と修行体験―（共著） 新人物往来社  
 二〇一三年 五月 「講」研究の可能性（編著） 慶友社  
 二〇一四年 四月 般若院英泉の思想と行動―秋田『内館文庫』資料にみる近世修験の世界―（共編著） 岩田書院

- 二〇一四年一〇月 「講」研究の可能性Ⅱ（編著） 慶友社  
 二〇一六年一〇月 「講」研究の可能性Ⅲ（編著） 慶友社  
 二〇一八年二月 霊と交流する人びと（下巻）（共著） リトン  
 二〇一九年 三月 大山と三徳―その信仰と行事―（共著） 今井出版  
 二〇二〇年 五月 「講」研究の可能性Ⅳ（編著） 慶友社  
 二〇二〇年 三月 沖縄県史 各論篇九・民俗（共著） 沖縄県教育委員会  
 二〇二〇年一二月 これからの「教育」の話をしよう 六・教育改革×コロナ共生時代（共著） インプレスR&D

## 論文等

- 一九七六年 三月 「世俗化と救済意識」 『ソキエタス』 第三号  
 一九七七年 三月 「憑きもの信仰に関する一考察」（修士論文）  
 一九八〇年一二月 「土着化概念とその課題」 『宗教学論集』 第一〇輯

- 一九八一年 九月 「逸脱―制裁の論理」 『宗教研究』第二四九号
- 一九八三年 六月 K. Burridge, *Someone, No One : An Essay on Individuality* 『宗教研究』第二五六号(書評)
- 一九八七年 三月 「日蓮宗における祈禱の性格―『修法師』の考察を中心として」 『宗教学論集』第一三輯
- 一九八七年 四月 「神道の憑きもの落とし―『墓目の法』をモチーフとして」 『民俗宗教』第一集
- 一九八八年 三月 「『修法師』に見る修行体験と祈禱法―琵琶湖・多景島『見塔寺(日蓮宗)』住職の場合」 『宗教学論集』第一四輯
- 一九八八年 三月 「離島村落の変貌過程とその課題―沖縄・南大東島の場合」 『駒澤社会学研究』第二〇号
- 一九八九年 三月 「『医療と宗教』に関する一報告―三人の難病者の「病氣行動」をてがかりに」 『宗教学論集』第一五輯
- 一九八九年 三月 「三徳山信仰」 『天神川流域の民俗』(文部省特別研究費補助金研究成果報告書 代表坂田友宏)
- 一九八九年 五月 「離島生活と病氣―見島・宇津村民における病因観と治病行動」 『日本民俗学』第一七八号
- 一九八九年 六月 「シャーマンのプリースト考―日蓮宗系の修行僧の場合」 『文化人類学』六
- 一九八九年 九月 「竜神の棲む湖―琵琶湖」 『季刊いづのめ』第二号
- 一九八九年 九月 「祈禱儀礼の構造―『橘家神道』と『日蓮宗』の比較考察」 『民俗宗教』第二集

一九九〇年 三月 「橋家『五行祭』と『陰陽五行説』—四国の二地域に伝わる橋家文書をてがかりに—」

『民俗宗教の構造と文化変容に関する総合的調査研究』（文部省科学研究費補助金「総合研究A」研究成

果報告書 代表真野俊和）

一九九〇年 三月

「伯耆大山信仰」

『日野川流域の民俗』（文部省特別研究費補助金研究成

一九九〇年 二月

「神道の弓祈禱—橋家『鳴弦』の法について」

果報告書 代表坂田友宏）

一九九二年 三月

「密教と祈禱—因伯地方の密教系職能者をめぐる予備的考察」

『西日本と東日本における構造的相違に関する総合的調査研究』（文部省科学研究費補助金「総合研究A」

研究成果報告書 代表宮本袈婆雄）

一九九二年 三月

「行者から出家者へ—講社の寺院化をめぐる事例考察」

『宗教学論集』第一七・一八輯合併号

一九九四年 八月

「憑霊と祈禱儀礼」

『季刊AZ【アズ】』三三二号

一九九五年 一〇月

「江戸の祈禱信仰」

『別冊太陽』九一号

一九九六年 七月

「行者の信仰形成に関する一考察—若月チセをめくって—」

『宗教学論集』第一九輯

一九九六年 一〇月

「『沖繩と仏教』序説—沖繩における仏教の歴史と現状—」

『駒澤大学仏教学部論集』第二七号

一九九七年 六月

「沖繩にみるシャーマンの職能者の僧侶化」

『宗教研究』第三一二号

一九九八年 三月

「内館文庫所蔵資料の研究（四）—『神道学的』・『七座山天神縁起』について—」

『駒澤大学仏教学部研究紀要』第五六号

- 二〇〇〇年 三月 「内館文庫所蔵資料の研究(五)―英泉の足跡と神道、昌益関連の文庫資料―」  
二〇〇一年 二月 中尾堯『日蓮信仰の系譜と儀礼』 『駒澤大学仏教学部研究紀要』第五八号  
二〇〇一年一〇月 「内館文庫所蔵資料の研究(六)―資料全体像と目録整理―」 『日本民俗学』第二二五号(書評)  
二〇〇二年 九月 「日本仏教と行者」 『駒澤大学仏教学部論集』第三二二号  
二〇〇三年一〇月 「明治期における講社の実態―日蓮宗の場合―」 『宗教研究』第三三三三号  
二〇〇三年一二月 武井秀夫・中牧弘允編『サイケデリックスと文化』 『駒澤大学仏教学部論集』第三四号  
二〇〇九年 三月 「アニメイズムとアニメイズムのあいだ」 『宗教研究』第三三八号(書評)  
二〇一四年一二月 新堀歓乃『近代仏教教団とこ詠歌』 『日本文化研究』第八号  
二〇一七年十一月 「『講』的集団とかつてのインフラ事業に学ぶ『交』のあり方」 『宗教研究』第三八一号(書評)  
二〇一九年 三月 「『大山寺縁起』の語るもの」 『CEL』一一七  
『山岳修験』六四号  
(第三九回日本山岳修験学会学術大会基調講演)

(その他の論文等割愛)